



千葉 伸太郎

医療法人愛仁会太田睡眠科学センター／  
東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室

昨今、睡眠医学、医療を取り巻く環境は急速に変化を続けています。Kushida 先生は米国睡眠学会の歴代 3 代の会長のひとりとして「The future of sleep medicine」(2009 年)を出されています。そこには睡眠医療を包括的な医療として捉える必要性や、遠隔医療の応用、ビッグデータの活用、企業との連携・イノベーションなど現在の潮流が的確に示されています。そして 2017 年この講演は、睡眠にかかわる我々のすすむべき方向、考え方に大いに影響を与えてくれるのではと、個人的に期待しています。